



Tokyo Junior Orchestra Society

東京ジュニアオーケストラソサエティ

第21回定期演奏会

2021年8月24日(火)

14:00 開演(13:00開場)

大田区民ホールアプリコ大ホール

本日は、コロナ禍の中、東京ジュニアオーケストラソサエティの第21回定期演奏会に足をお運び下さりありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たないこの状況下で、音楽を通して団員全員が1つとなって作り上げるオーケストラは、改めて私たちの心を繋ぎ、豊かにしてくれるものだ、強く実感しました。私達のこれまでの練習の集大成を全身全霊でお客様にお届け出来たら幸いです。

様々な制約の中、私達をご指導して下さった先生方、徹底した感染症対策のもとで練習の環境をサポートして下さいました事務局、保護者の方々にこの場をお借りして感謝申し上げます。

それでは、最後までごゆっくりお楽しみください。

インスペクターリーダー 東 佳菜子(高2)

インスペクター 富永 青志(高3) 峯岸 里帆(高3) 山室 俊恭(高2)

T.J.O.S.は「良き地球人」を育成しています！

常に私は、音楽という共通語こそ人種や宗教、世代を超えて喜怒哀楽を伝えられる最強のコミュニケーションツールだと説いています。

私たちのオーケストラは、日本の多くのジュニアオーケストラのように企業や自治体が運営する団体ではありません。大人たちの誠意と愛情で支えられ運営を続けている団体です。

現代社会において日本は平和で恵まれた環境にあるあまり、「気持ち」がなおざりになっていないでしょうか。もちろん、利害優先の人間社会の中、気持ちだけで物事を動かしていくことは、決して安易な道ではありません。

しかし、自分たちが体験してきたことを次世代へと正しく伝えていくために、私たちはあえて気持ち重視の方法を選んでいきます。

また、小中学校でも協調性を教わりますが、これは管理側からの統率性で個人の個性による協調性ではないと思うのです。それによって学ぶ協調性は軍隊の訓練の縮小版のようなものかもしれません。自主性を重んじつつ自発的な意思のもとに音楽を通じて真のコミュニケーションを創りあげていくこと、それを「インタープレイ」という合成語に託して、子供たちに引き継いでいって欲しいという思いを込め、「良き地球人」の育成を目的としたこの活動を続けています。

さて、今回の指揮者は、若手指揮者の中で最もエネルギーで有りながら非常に知的センスを持ち合わせ、近年、私達との共演も数多くこなし、未来を牽引してくれる演奏家だと私たちの期待も大きい原田慶太様です。

彼の演奏は、大きなパワーと大きな包容力で、子供たちに潜在的に持っている能力を最大限に引き出し感動の極みまでの化学反応を起こしてくれる演奏に、今回も大きな期待を持っています。マエストロと共に過ごすステージ上の時間が、子供たちにとって10年後、20年後も変わらず心の中に光る宝石となって輝き続けていくこと信じています。

音楽の持つ強いメッセージを身体全体で受け止め「良き地球人」として更なる成長をしていくT.J.O.S.の演奏にご期待ください。

最後に、この演奏会の為に日々支えて下さっている講師陣、保護者の方々、スタッフの皆様に感謝御礼を申し上げます。

芸術監督 篠崎 史紀

ロッシーニ
G. Rossini
歌劇「セヴィリアの理髪師」序曲

モーツァルト
W. A. Mozart
ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲 変ホ長調 K364

第1楽章：アレグロ・マエストロ

第2楽章：アンダンテ

第3楽章：プレスト

ヴァイオリン ■ 倉富 亮太 ヴィオラ ■ 中村 翔太郎

— 休憩 —

シベリウス
J. Sibelius
交響曲第2番 二長調 作品43

第1楽章：アレグレット

第2楽章：テンポ・アンダンテ・マルバート

第3楽章：ヴィヴァチッシモ

第4楽章：フィナーレ、アレグロ・モデラート

G. Rossini

ロッシーニ(1792~1868)

歌劇「セヴィリアの理髪師」序曲

何か楽しいことが始まりそう。
音楽の喜びいっぱいイタリア・オペラの序曲でコンサートが始まります。楽器の数を増やしながら短いフレーズを繰り返す。しかもその音が少しずつ速く大きくなる(ロッシーニ・クレッシェンド)も聴こえてきます。

イタリアの才人ロッシーニのオペラ・ブッファ(喜劇的なオペラ)「セヴィリアの理髪師」は、フランスの劇作家ボーマルシェ(1732~1799)の文学作品(フィガロ三部作)の第一作(セヴィリアの理髪師)をもとに作曲されました。ちなみにモーツァルトの歌劇「フィガロの結婚」は、ボーマルシェの(フィガロ三部作)の第二作に基づきます。

貴族のアルマヴィーヴァ伯爵(はくしやく)は、医師ドン・パルトロがご意見番よろしく世話を焼いているロジーナというお嬢さんを好きになり、何かと気がきく理髪師フィガロに恋の手助けを頼む——。これがオペラのストーリーです。

いろいろなことが起こりますが、ハッピーエンドで終わります。

1816年2月にイタリアのローマで初演された歌劇「セヴィリアの理髪師」は、パリ、ウィーンのオペラ好きも大いに喜ばせました。ベートーヴェンやシューベルトもロッシーニの人気をうらやましく思ったようです。

オペラの展開を映し出すかのような序曲を一緒に。でもこの序曲。「セヴィリアの理髪師」のために書かれたのではなく、それ以前に書いた序曲をリサイクルつまり転用したのです。オペラ本体は出来たけれども、序曲を作曲するのを忘れてしまったようです。ロッシーニの機転、素晴らしいですね。

アメリカで学びアメリカのオーケストラの音楽監督を務める指揮者原田慶太楼の素敵なタクトに導かれ、東京ジュニアオーケストラソサエティが羽ばたきます。

W. A. Mozart

モーツァルト(1756~1791)

ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲 変ホ長調 K.364

協奏交響曲とはソリストが二人以上いる協奏曲のこと。サンフォニー・コンセルタント(フランス語)、シンフォニア・コンチェルタンテ(イタリア語、英語)を訳したものです。

バッハやテレマン、ヴィヴァルディが活躍したバロック時代に「複数のソロ楽器と弦楽アンサンブル、通奏低音のための協奏曲」——たとえば合奏協奏曲や2つのヴァイオリンのための協奏曲——が何曲も書かれました。

そうした歴史を背景に、ハイデンやモーツァルトの古典派の時代にバロック時代の曲よりもソリストの役割が大きく、演奏時間もたっぷりとした協奏交響曲が誕生。人気を博します。

何しろソリストが二人以上いる訳ですから華やかです。協奏交響曲はモーツァルトの時代、名演奏家が行き交ったパリ、ドイツのマンハイム、そしてロンドンでブームをまきおこします。これらの街には優れたオーケストラがあったのです。

モーツァルトの「ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲」もそのパリ、マンハイムへの旅行を終えた後、1779年

に故郷ザルツブルクで作曲されたようです。モーツァルトのとき23歳。

第1楽章、オーケストラによる序奏では弦楽器の音がクレッシェンドしながら、少しずつ上がっていく場面があります。モーツァルトはパリやマンハイムで聴いた素晴らしいオーケストラのことを思い浮かべながら作曲したのでしょう。ヴァイオリンとヴィオラのソロが登場する場面、そして二つの楽器とオーケストラの対話も聴きどころ。

第2楽章は、ハ短調のアンダンテ。味わい深い短調の音楽。ヴァイオリンとヴィオラ、オーケストラが室内楽のように音を紡ぎます。

最後の**第3楽章**はテンポの速いプレストで、2つのソロ楽器とオーケストラのドラマティックなやりとりが私たちに魅了してやみません。

倉富亮太、中村翔太郎のソロが楽しみ。指揮の原田慶太楼、東京ジュニアオーケストラソサエティの「チーム」に期待。

J. Sibelius

シベリウス(1865~1957)

交響曲第2番 二長調 作品43

北欧フィンランドの作曲家ジャン・シベリウスの人気交響曲がプログラムを締めくくります。

音楽への熱い想いがついにあふれ出たかのようなシンフォニーで、何らかのメッセージやストーリーも感じさせます。実際この交響曲には、フィンランドの古い歌や讚美歌の調べがさりげなく織り込まれています。

彼はこの交響曲を作曲する少し前、1901年の冬から春にかけて家族と南国イタリアに旅しています。「北国」それだけにドイツ・オーストリア出身の芸術家の多くは、陽光あふれるイタリアが大好き。ザルツブルク出身のモーツァルト、ドイツの文豪ゲーテに作曲家メンデルスゾーン、ブラームス、リヒャルト・シュトラウス…。そしてシベリウス。みんなイタリア旅行後に名作や名曲を書いています。

いっぽうシベリウスが30歳台の頃、1900年前後のフィンランドはロシアの支配下にありました。しかし人々の間では独立への機運も高まっていた。プラスのファンにも讚美歌「やすかれ わが心よ」を歌う方にもおなじみの交響詩「フィンランディア」も、もともとは「フィンランドは目覚める」という劇のために書かれた音楽です。その劇音楽を改訂しタイトルを変えたのが「フィンランディア」です。

シベリウスには第何番という番号をもつ交響曲が7曲あります。ほかにもうひとつ、壮大な合唱をともなうクレルヴォ交響曲があります。クレルヴォとはカレワラというフィンランドの国民的な詩・神話に出てくる人物の名前。カレワラはフィンランドの文学、音楽…あらゆる芸術に影響を与えました。もちろんシベリウスもカレワラに基づく曲をいくつも書いています。

交響曲第2番は1902年3月にシベリウス自身の指揮により首都ヘルシンキで初演され、成功を収めました。

フィンランドのひんやりとした空気感はもちろん、舞曲の味わい、聖歌風の調べも織り込まれています。管弦による気宇壮大なうねりが私たちを捉えて離しません。また3本のトランペット、シベリウスの音楽ではいつも鳴動するティンパニが重要になります。

そして一步一步、高みに向かっていくグランド・フィナーレが私たちを熱くします。

第1楽章：アレグレット

弦のふくよかな響きに導かれ、木管が舞曲のように歌い出します。

第2楽章：テンポ・アンダンテ・マルバート(アンダンテのテンポで、しかし音符の長さを少し動かして)

神秘的な音楽。ドン・ファン伝説やダンテの神曲に通じるかのよう。交響詩の世界。

第3楽章：ヴィヴァチッシモ(とても速く)

せわしく動く弦。木管楽器が讚美歌やフィンランドの古い歌を奏でます。(切れ目なく第4楽章へ)

第4楽章：フィナーレ、アレグロ・モデラート

主題を特徴づけるリズムカルな動きは、フィンランド語の「はねる」音節と関係があるのだから。

創造の喜びを演奏家、聴き手と分かち合うマエストロ原田慶太楼と東京ジュニアオーケストラソサエティに喝采を。



奥田佳道プロフィール 1962年東京生まれ。ヴァイオリンを学ぶ。ドイツ文学、西洋音楽史を専攻、ウィーンに留学。1993年からNHK、日本テレビ、WOWOWの音楽番組に出演。1997年から2018年まで「ウィーン・フィルニューイヤーズ・コンサート生中継」の解説をBS、Eテレ、FMなどで行う。現在NHK-FM「オペラ・ファンタスティカ」、ラジオ深夜便「クラシックの遺伝子」に出演中。アサヒグループ芸術文化財団音楽部門選考委員。著書に「これがヴァイオリンの銘器だ!」他。東京ジュニアオーケストラソサエティ理事。

Profile



Keitaro Harada

原田 慶太楼 (指揮)

現在、アメリカ、ヨーロッパ、アジアを中心に目覚ましい活躍を続けている期待の俊英。

シンシナティ交響楽団およびシンシナティ・ポップス・オーケストラ、アリゾナ・オペラ、リッチモンド交響楽団のアソシエイト・コンダクターを経て、2020年シーズンから、アメリカジョージア州サヴァンナ・フィルハーモニックの音楽&芸術監督に就任。ヒューストン、インディアナポリス、メンフィス、ルイジアナ、ウエストバージニア、ツーソン、フェニックス、ハワイ等のオーケストラと共演。国内でも様々なオーケストラと共演。

オペラ指揮者としても実績が多く、アリゾナ・オペラのアシスタント・コンダクターとして、〈ドン・パスクワレ〉〈連隊の娘〉〈カルメン〉〈トスカ〉ほかの作品を手がけてきた。シンシナティ・オペラ、ブルガリア国立歌劇場、ノースカロライナ・オペラで活躍。国内ではフェニーチェ堺のオペラに登場。

2010年タングルウッド音楽祭で小澤征爾フェロー賞、2013年ブルーノ・ワルター指揮者プレビュー賞、2014・2015・2016・2020・2021年米国ショルティ財団キャリア支援賞を受賞。

1985年東京生まれ。インターロックン芸術高校音楽科において、指揮をF.フェネルに師事。指揮法をロシアのサンクトペテルブルクで学び、2006年21歳のときにモスクワ交響楽団を指揮してデビュー。

2009年、ロリン・マゼール主催の音楽祭「キャッソルトン・フェスティバル」にマゼール氏本人の招待を受けて参加。2010年には音楽監督ジェームズ・レヴァインの招聘を受けてタングルウッド音楽祭に参加、2011年には芸術監督ファビオ・ルイジの招聘によりPMFにも参加。これまでに、ロバート・スバノ、マイケル・ティルソン・トーマス、オリバー・ナッセン、ヘルベルト・ブロムシュテット、ステファン・アズベリーなどに師事。

オーケストラやオペラのほか、室内楽、バレエ、ポップスやジャズ、そして教育的プログラムにも積極的に携わっている。

2021年4月東京交響楽団正指揮者に就任。

東京ジュニアオーケストラソサエティ 今後の活動予定

2022年3月31日(木) 14:00開演 国立オリンピック記念青少年総合センター 大ホール
チャリティーコンサート〜春の演奏会〜
指揮 ■ 桑田 歩 チェロ ■ 藤原 秀章

ドヴォルザーク：チェロ協奏曲 口短調 作品104
ドヴォルザーク：交響曲第7番 二短調 作品70

2022年8月22日(月) 14:00開演 東京文化会館 大ホール
第22回定期演奏会 指揮 ■ 広上 淳一

ウェーバー：歌劇「オイリアンテ」序曲
シューベルト：交響曲第7番「未完成」口短調 D759
チャイコフスキー：交響曲第5番 ホ短調 Op.64



Profile

東京ジュニアオーケストラソサエティ

1996年4月、NHK交響楽団第一コンサートマスター篠崎史紀の呼びかけにより楽団員を募集し、翌年8月紀尾井ホールにて広上淳一氏指揮によりデビューコンサートを行う。篠崎史紀芸術監督のもと、定期演奏会やチャリティーコンサート、福祉施設への訪問コンサートなどの活動に積極的に取り組み、現在日本を代表するプロ・オーケストラで活躍中の演奏家を講師陣に、小学生から大学生までの幅広い世代の楽団員が質の高い演奏活動を展開している。レッスンや演奏を通じ、相互の親密なコミュニケーションによって生まれる「インタープレイ」による真のアンサンブル精神を学び豊かな感性を養う、子供たちが主役のオーケストラである。

2009年には、東京都よりNPO法人としての認証を受け、国内のジュニアオーケストラとしてはめざらしく特定の企業や自治体などのスポンサーを持たず運営の主体を自らに持つことにより、その理念を貫いている。

「N響ほっとコンサート」でのNHK交響楽団との共演、国内音楽祭での招待演奏、世界を舞台に活躍する海外ユースオーケストラとの合同演奏会など、近年その活動の場はますます拡がりをみせている。

2010年10月にはNHK-BSハイビジョン番組「みんなのショパン」に出演、ショパン/ピアノ協奏曲第1番を生演奏し、各方面から高い評価を受ける。

2011年5月「東日本大震災チャリティーコンサート」を開催、子供たちの心に強く刻まれた被災地復興への思いは心を込めた演奏に託され、寄せられた義援金と共に被災地へと送られた。毎年春に、大震災被災地のための「チャリティーコンサート」を開催。

卒団生たちは、国内外を問わずきわめて多方面でそれぞれの能力を發揮し活躍を続けており、その一部は現在講師として後輩の指導にあたっている。



NPO法人 東京ジュニアオーケストラソサエティ

理事長 小坂 紀一郎

〒113-0034 東京都文京区湯島2-26-8

事務局(お問い合わせ先)

〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-4-9 サン・エルサ207 TEL:03-5790-9759 FAX:03-5790-9748

URL: <https://www.tjos.jp> MAIL: info@tjos.jp

東京ジュニアオーケストラソサエティのあゆみ

Table with columns for Year, Date, Event Name, and Program/Performers. Includes dates from 1996 to 2021.

Table with columns for Date, Event Name, and Program/Performers. Includes dates from 2006 to 2021.

Table with columns for Date, Event Name, and Program/Performers. Includes dates from 2007 to 2021.

Table with columns for Date, Event Name, and Program/Performers. Includes dates from 2008 to 2021.

Table with columns for Date, Event Name, and Program/Performers. Includes dates from 2019 to 2021.

メンバー紹介

Violin



多湖 桃子 高2 コンサートマスター
 稲本 雄介 大1
 大久保 薫子 高3 コンサートマスター
 菊池 彩 高3
 西尾 渉 高3
 東 佳菜子 高2 インспекター-マスター
 大保 あゆみ 高2
 山口 ゆらら 高2

Violin



山室 俊恭 高2 インспекター
 新井 沙彩 高1
 飯田 真珠子 高1
 上田 紗穂 高1
 川井 愛以 高1
 中谷 怜央奈 高1
 林 衣菜 高1
 馬場 裕大 中3

Violin



疋田 曜 中3
 都 ひかり 中3
 倉内 湊 中2
 重岡 沙羅 中2
 中島 向日葵 中2
 橋本 千尋 中2
 原田 夢子 中2
 田中 友梨 中1

Violin



中谷 哲太郎 中1
 高木 啓行 小6
 井手 絆那 小5
 蛭谷 将 小5
 小柳 友奈 小5
 吉田 雪乃 小5
 播磨谷 眞子 大2
 藤川 蓮翔 高3

Cello



上兼 潤星 高3
 岡田 直幸 高2
 奥野 愛弓 高2
 田島 秀英 高2
 水谷 桜 中1

Flute



峯岸 里帆 高3 インспекター
 萩原 綺音 高2
 富永 青志 高3 インспекター
 吉田 知生 大1
 矢島 優里 高2
 安倍 羽乃花 高1
 安村 藍 高1
 佐藤 智花 中2

Oboe

Clarinet

Fagott



細野 利帆 大2
 原崎 ありさ 大1

Horn



垂水 宏樹 高3
 宮本 晏吾 高1

Trumpet



富塚 遼 高2
 吉岡 慎二郎 中2

Trombone



小泉 秀平 大2
 安達 由祐 高3

Trombone



三原 侑 高1
 井上 伸明 中2



Violin

- ☆野畑慶一郎(大1) ☆勝谷真理奈(高3) ☆原田紘太郎(高3) ☆加藤 弘之(高2) ☆浅野 環(中3)
- ☆石川 晴隆(中3) ☆伊藤 玲子(中3) ☆豊水 道悠(中2) ☆中井 オリビア(中1) ☆伊藤 華帆(小5)
- ☆中井 レオ(小5) ☆秦 彩乃(小5)

Cello

- ☆木曾 万純(大1)

Flute

- ☆玉河里枝子(大1) ☆チョウ ギシン(中3)

Oboe

- ☆西田 笙花(高3)

Horn

- ☆富田 雄一郎(高3)

Trombone

- ☆與田 春之心(大2)

☆の団員は今回は出演しません。

第20回T.J.O.S.定期演奏会 団友・賛助出演

Viola

- 高橋 楓(団友) 宮島 麻歩(団友) 森川ひびき(団友) 矢嶋みのり(団友)

Cello

- 小林賢太郎(団友)

Contrabass

- 川村 茜(賛助) 桑原孝太郎(賛助) 十河 七海(賛助) 安田 廉(賛助)

Oboe

- 細野 杏史(団友)

Horn

- 長谷川江龍(賛助) 原 叶夢(団友)

Trombone

- 町田 莉奈(団友)

Tuba

- 天野 雅尋(賛助)

Percussion

- 幸多 俊(賛助)

♪楽団員募集♪

東京ジュニアオーケストラソサエティでは、一緒に音楽をつくっていく仲間を募集しています。小学校3年生から高校3年生までならどなたでも応募できます。オーディションがありますが、技術を審査するだけの場ではありません。仲間とともに素敵な音楽をつくっていきたくという「やりたい気持ち(気力)」を大切にしています。

- 【応募条件】 ○活動に自主的に取り組み、仲間とともに美しい音をだそうと努力できること
- 指定された練習日や合宿に必ず出席し、各演奏会に参加できること
- ご家庭でも毎日練習できること ※小学校3年生から高校3年生(応募時)

- 【募集楽器】 ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、ティンパニー、打楽器

- 【活動内容】 練習：月2回程度(原則として日曜日)演奏会直前の強化練習
- 合宿：団員の親睦、定期演奏会前
- 演奏会：定期演奏会(夏休み)、春の演奏会(春休み)、ミニコンサート、招待演奏、訪問コンサートなど

- 【練習場所】 文京シビックセンター／国立オリンピック記念青少年総合センター

- 【お問合先】 NPO法人東京ジュニアオーケストラソサエティ事務局
- TEL 03-5790-9759 FAX 03-5790-9748 e-mail:info@tjos.jp
- https://www.tjos.jp (ホームページからも応募できます)

講師紹介



芸術監督
篠崎史紀
NHK交響楽団 第一コンサートマスター

クラシックを通じて子ども達の成長の手助けをしたい

「インタープレイ」それは相互の親密な Communication を通じて生まれる、深い融和感をともなった合奏の精神であり、音楽にとつての重要なファクターの一つだと考えます。しかし、個人的な実力をつけるという意味においてはそれなりの成果をあげていると思われる日本の音楽教育においても、このインタープレイの精神に基づく音楽教育、真のアンサンブル精神(合奏・協調精神)を子ども達に与える場がないに等しかった事は認めざるをえません。最近になり、この欠如とその重要性にあらためて気づいた音楽家たちが意思の通い合う仲間たちと、所属を超えてプライベートな室内管弦楽団・室内合奏団を開設しています。これは、日本クラシック界の新たな現象です。このインタープレイの精神こそが音楽の神髄であり、この精神を早くから培う事が、世界レベルの音楽教育であるといえます。この「東京ジュニアオーケストラソサエティ」では確固たる活動形態の基盤により完成度の高い音楽創作の研鑽を積み、同時により豊かなインタープレイの精神を創り上げ、そして、将来を担う真の良き地球人、真の音楽を奏でるプレイヤーとしての礎を築き上げてゆきたいと思っております。

● 講師



T.J.O.S. 音楽監督 ヴァイオリン
小野富士
元NHK交響楽団 首席



ヴァイオリン
今野悠子*
桐朋学園大学音楽学部音楽教育専攻



ヴァイオリン
奥田雅代
元東京交響楽団首席ヴァイオリン 首席



ヴァイオリン
倉富亮太
NHK交響楽団 第一ヴァイオリン



ヴァイオリン
白井 篤
NHK交響楽団 第二ヴァイオリン 首席



ヴァイオリン
鈴木まり奈*
東京交響楽団



ヴァイオリン
中村翔太郎*
NHK交響楽団 首席代行



チェロ
市 寛也
NHK交響楽団



チェロ
桑田 歩
新日本フィルハーモニー交響楽団 契約首席



チェロ
小林奈那子*



コントラバス
谷口拓史
岡山フィルハーモニー交響楽団 首席



コントラバス
吉田 秀
NHK交響楽団 首席



フルート
一戸 敦
元花井日本交響楽団 首席



フルート
梶川 真歩
NHK交響楽団



フルート
荒 絵理子*
東京交響楽団 首席



フルート
岡 北斗
新日本フィルハーモニー交響楽団



クラリネット
磯部周平
元NHK交響楽団 首席



クラリネット
近藤千花子*
東京交響楽団



クラリネット
豊永美恵



ファゴット
吉田 将
群馬日本交響楽団 首席



ファゴット
依田晃宣*
新日本フィルハーモニー交響楽団



ホルン
日高 剛
東京藝術大学教授/元NHK交響楽団



ホルン
溝根 伸吾*
東京交響楽団



ホルン
吉永雅人
新日本フィルハーモニー交響楽団 首席



トランペット
安藤 友樹
NHK交響楽団



トランペット
佐藤友紀
東京交響楽団 首席



トランペット
高橋 敦
東京交響楽団 首席



トランペット
栃本 浩規
東京藝術大学教授/元NHK交響楽団



トロンボーン
荻野 昇
元NHK交響楽団 首席



トロンボーン
中村友子*



ティンパニ
久保昌一
NHK交響楽団 首席



ティンパニ
武藤厚志*
群馬日本交響楽団 首席



* = T.J.O.S. 卒団生

Special Thanks

T.J.O.S. 第21回 定期演奏会

サポーター

株式会社エム.デー.シー/株式会社ツナシマ/ジャパンパーカッションセンター/有限会社タイセイ/井筒 みのり/つつみ あまね
平川 裕

サポート会員(個人)

浅野 涼子/井川 博/石井 進/井上 麗香/上村 創一/牛澤 清人/追原 篤男/緒方 洪章/小川 匡夫/小畑 賢司
片山 恵太/亀井 俊明/河合 充子/河野 正一/草葉 明子/熊耳 要一/栗原 吉雄/小坂紀一郎/小坂 緑/小林晴一郎
小林 泰子/小柳 徳明/近藤 正樹/佐藤 寛/杉原 正純/田井 均/竹内 渥躬/竹内 隆子/筒井 英徳/出口 和男
富田 直治/長倉 正彦/中山 雅夫/早川 洸治/飛弾 直文/宮本 暁人/八木欣之介/安村 長生/吉江 亮一/我妻 靖子

サポート会員(法人)

株式会社エム.デー.シー/株式会社ユーロクラシクス/有限会社東洋スポーツ

パトローネーゼ

浅野はる子/東 多鶴恵/安運由紀子/新井 晶子/安倍 真実/飯田 朋子/石川 美和/井手 祐子/伊藤 典子/伊藤 史雄
稲本 千陽/井上 伸久/上兼 和久/上田 美香/鎧谷 敦子/大久保恵美/大保やよい/岡田 茂穂/奥野 幹子/加藤美智子
川井 彩子/菊池 洋子/木曾 素子/倉内 加奈/小泉 初恵/小柳 徳明/佐藤 志帆/重岡 麻衣/勝谷 大輔/高木麻衣子
多湖 正夫/田島 聡/田中 祥子/玉河由香子/垂水 元子/富田 直治/冨塚 恵未/冨永 晋/豊水 美緒/中井真樹子
中島小百合/中谷麻衣子/西尾 聡/西田 信之/野畑 祐介/萩原 直子/橋本 信之/秦 典子/馬場 麻里/林 ゆき
原崎 静香/原田 桂子/原田 高子/播磨谷豪人/疋田 祥子/藤川 洋平/細野 浩之/水谷由紀子/峯岸 敬子/三原 忍
都 理恵/宮本 暁人/矢島 敦規/安村 喜子/山口 晋平/山室 聡一/吉岡麻紀子/吉田圭井子/吉田 一美/與田 晃子
Zhao Yang

コンサート委員会

委員長: 西尾 聡
副委員長: 東 多鶴恵/林 ゆき
委員: 新井 晶子/安倍 真実/飯田 朋子/伊藤 典子/稲本 千陽/潮 香子/川井 彩子/小泉 初恵/重岡 麻衣
玉河由香子/萩原 直子/原崎 静香/原田 桂子/原田 高子/三原 忍/都 理恵/Zhao Yang

広報委員会

委員長: 豊水 美緒
副委員長: 舎川 久枝
委員: 井上 栄子/上田 美香/小柳 玲子/多湖 永子/秦 典子/原崎 静香/八木 晶子/山口 晋平/吉田 一美
吉田圭井子

練習育成委員会

委員長: 細野 章子
副委員長: 奥野 幹子/播磨谷由希子
委員: 新井 晶子/安倍 真実/井手 祐子/伊藤 寧子/井上 永子/鎧谷 敦子/大久保恵美/岡田絵理子/小柳 徳明
佐藤 志帆/高木麻衣子/田島 千草/田中 祥子/垂水 元子/冨永 晋/豊水 美緒/中井真樹子/中島小百合
中谷麻衣子/西尾 祥子/馬場 麻里/原田 桂子/疋田 祥子/藤川あすか/水谷由紀子/峯岸 敬子/安村 喜子
山室 弘美

事務局

代表: 田沼 尚美
田中 圭子/日景 由利/松村 琢美/八木恵美子/吉兼 詠子/渡辺日奈子
事務局インターン:
寺澤 映美/二階堂充教/蒔苗 咲希/森田 桜雪

その他、多数ボランティアの皆様にご支援いただいております。深く御礼申し上げます。



東京ジュニアオーケストラソサエティでは サポート会員を募集しています

東京ジュニアオーケストラソサエティでは、設立以来数多くの団員達が「音楽のすばらしさ」「仲間と分かちあうことの楽しさ」を経験してきました。卒団した後もその貴重な時間を胸に音楽界はじめ各方面で活躍しています。

子供たちにインタープレイ(合奏協調精神)を育むため、何物にも拘束されることのない自由で主体的な存在でありたいという信念のもと、特定の企業や自治体などのスポンサーを持たずに、自主運営によって活動を続けております。オーケストラとしての年2回の演奏会のほか、病院や高齢者施設への訪問コンサート、音楽祭への招聘やテレビ出演など多彩な音楽活動を行っています。また、発展途上国の子供たちや、東日本大震災被災者の方への義援金として演奏会場での募金、チケット売り上げからの寄付を行ってまいりました。このような経験のひとつひとつが、成長期にある団員達にとって大きな心の糧となっていることは間違いありません。今後も未永くT.J.O.S.の活動を続けていきますよう、一人でも多くの皆様のご支援を心よりお願い申し上げます。



●サポート会員 (個人)

NPO法人東京ジュニアオーケストラソサエティ(T.J.O.S.)の活動を支援していただく個人の皆様の支援会員です。

【会費】 年額 1口 5,000円 より

【特典】 定期演奏会プログラムにご芳名を掲載
サポーター通信のお届け

【特典(2口以上)】

2口以上お申し込みの会員には以下の特典が加わります。
定期演奏会(毎年夏に開催)へのご招待/2名様
その他主催演奏会へのご優待

●サポート会員 (法人/団体)

NPO法人東京ジュニアオーケストラソサエティ(T.J.O.S.)の活動を支援していただく法人または団体の支援会員です。

【会費】 年額 1口 10,000円 より

【特典】 定期演奏会プログラムにご芳名を掲載
サポーター通信のお届け
定期演奏会(毎年夏に開催)へのご招待/2名様
その他主催演奏会へのご優待

【特典(5口以上)】

5口以上お申し込みの会員には以下の特典が加わります。
定期演奏会プログラムへの広告掲載(A4版1/4サイズ)
定期演奏会DVDの進呈
その他主催演奏会へのご招待/2名様

※会員の特典については、途中で変更になる場合があります。

お申し込みには、プログラム折り込みの申込書をご利用ください。
なお、本日の会場でも、お申し込みを受け付けております。





主催：NPO法人東京ジュニアオーケストラソサエティ

助成：独立行政法人日本芸術文化振興会
公益財団法人三菱 UFJ 信託地域文化財団

協力：日本音楽財団(日本財団助成事業)

後援：公益社団法人東京都宅地建物取引業協会文京区支部



芸術文化振興基金助成事業

<正誤表>

本プログラムに下記の訂正がございます。お詫び申し上げます。

P.10 メンバー紹介 Violin 東 佳菜子

【誤】インスペクターマスター → 【正】インスペクターリーダー

P.11 メンバー紹介 Contrabass

【誤】川村 茜（賛助） → 【正】谷口 拓史（講師）

P.11 メンバー紹介

【誤】Trombone 町田 莉奈（団友） → 【正】Trumpet 町田 莉奈（団友）

P.11 メンバー紹介 Trumpet

【追加】渡部 楓華（賛助）